

ビニール袋で炊飯

白鷹

白鷹町の荒砥高
(地主佳子校長)

で8日、緊急災害時炊き出し体験授業が行われ、2年生21人がビニール袋を使って米を炊く方法を学んだ。写真。

町こぶし会赤十字奉仕団(佐藤れい子委員長)の7人が講師を務め、米と水をビニール袋に入れて湯煎する手法でご飯を炊いた。袋のまま食べられるため



手や器を汚さずに済むことや、同じ鍋で他の料理と同時に調理できるなどの利点を教わった。炊き上がり後、おにぎりにして試食した。防災教育の一環として同校が10年以上前から実施している。